

教えやすい 学びやすい 自学力がつく

【自学力＝自ら学ぶ力】

小学問題集



全教科 フルカラー！



縮刷解答 付き

ICT で一問一答「WordShower」付き

先生方の
こんな声から
生まれた企画です

1. 子どもたちには、自分で勉強できる力をつけさせたい。東京都 P 塾／K 先生
2. 小学生のうちに、自分で間違いをみつけられるようになってほしい。神奈川県 R 塾／O 先生
3. 指示しやすく、宿題を出しやすいテキストがよい。埼玉県 Y 塾／T 先生
4. 大学入試改革に向けて、小学生のうちから、思考力・表現力・判断力をつけさせるようにしていきたい。熊本県 K 塾／T 先生
5. 塾と自宅の学習を、同じ教材でやりたい。福岡県 S 塾／K 先生

コア5つの特長

1 全教科フルカラーで、 教えやすく学びやすい誌面を実現！

カラー誌面が大好評の理科・社会に続いて、算数・国語もフルカラー化し、先生方が指示を出しやすく、小学生が学びやすい誌面になりました。

2 丸つけしやすい縮刷解答で、 答え合わせを習慣化！

生徒が自分で答え合わせできるように、2色刷りの縮刷解答にしました。学びにおいて最も大切な「問題を解いたら必ず答え合わせをする」力が身につきます。

3 本誌、単元プリント、まとめのテストで、 自学力が伸びる学びのサイクルが回る！

「本誌の問題に取り組む→答え合わせをして間違えたところを解き直す→単元プリントで学習内容が身についたかチェックする→まとめのテストで定着を確認する」という学習のサイクルを回せる仕組みで、目標を立てて計画的に学習を進めることができます。

4 「思考力のとびら」で、 じっくり考える力を育む！

単元で学んだ知識や内容を活用し、じっくり考えて解く問題を集めた特集ページ「思考力のとびら」を用意しました。応用力・活用力をのばし、自分で考えられる生徒を育てます。

5 豊富な関連教材とツールで 学びをサポート！

コアと一緒に使用でき、宿題として最適な漢字と算数のドリルや、ICTコンテンツのWordShowerなどで学びをサポートします。

～編集長からのメッセージ～

コアを新しくするにあたり、全国の学習塾に足を運び、小学非受験コースの目的や現場の課題などの声を集めました。「学校での学習についていける学力をつけること」「中学に入ったときに上位層にいられる学力をつけること」「高校入試や大学入試を見据えた土台づくりをすること」などの声が上がりました。重要なのは、小学生のうちに自ら学習する習慣を身につけること、つまり自学力を身につけることでした。

新しいコアをどのようにすれば、その目的を達成することができるのか。現場の課題が大きなヒントとなりました。

「授業中に先生が指示したところと違う問題を生徒が取り組んでしまう」「宿題をやっていると間違えてしまう」「自分で丸つけをして自分がどこを間違えたか確認させる習慣をつけさせたいのに、生徒がうまく丸つけできない」

話を聞けば聞くほど、教材を工夫して作ることが大切だと実感しました。

これらを解決する教材を提供できれば、先生が指導しやすく、生徒が学びやすいものとなり、生徒自身が学習する際のつまづきをなくし、自学力が身につくことにつながります。

新しいコアでは本誌をフルカラーにし、答えは縮刷にするとともに、さらに学習習慣を身につけさせるための企画をふんだんに盛り込みました。

生徒の自学力を身につける一助を、私どものコアが担うことができれば幸いです。



こんな
悩みは…



E 先生 説明してるところと、
違うところを見てる子も
いるんですね。
東京都W塾

W 先生 1番の問題を
やれって言っても、
似たような番号が
他にもあるから、
指示しにくいんだよ。
神奈川県K学校

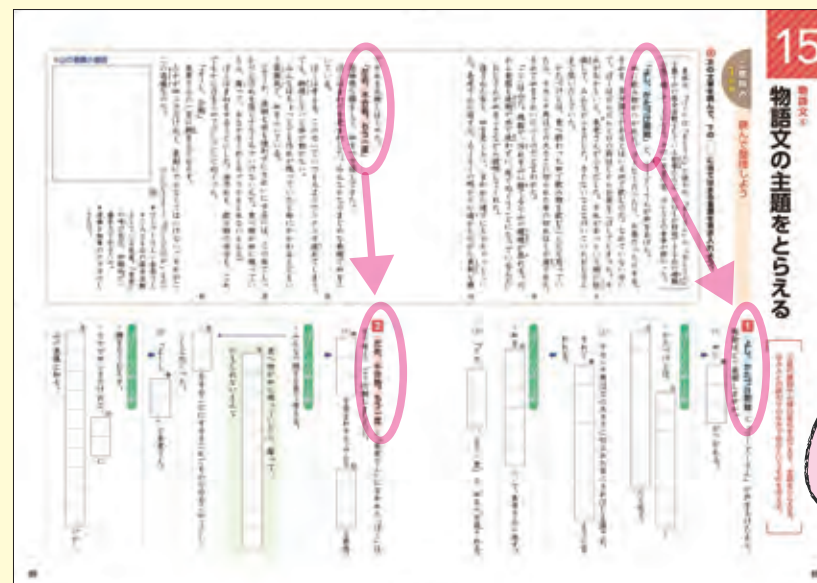
N 先生 専門じゃない教科を教えることもあるから、
どう授業したらいいかわかると助かるな。
福岡県Z塾

A さん あれ？ いまどこを説明しているんだろう？
わからなくなっちゃった。

B さん 学校のテキストは
色つきなのに、
なんで塾のは色なしなの？
なんかやる気しない。

C さん あれ？
宿題ってどの問題だったっけ？
忘れちゃった。

コアが
解決!!

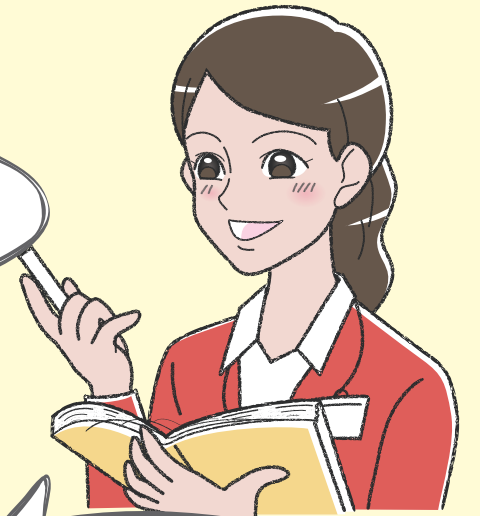


全教科フルカラーで、 教えやすく学びやすい 誌面を実現！

1

A 先生 色がついているから
「赤の1番だぞ」って言えば
すぐに伝わる！

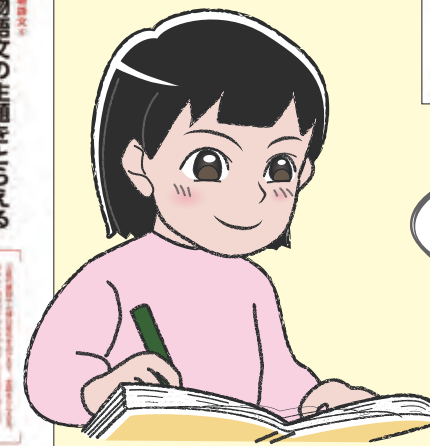
B 先生 例題と対応している問題が色分けされているから、
どこをやらせればいいかすぐわかる。予習要らずで助かるな。



C 先生 理科の実験の結果や考察も文章化されているし、
社会の資料の中に説明も書いてあるので、
これなら専門外の私でも教えやすいわ。



A さん 色がついているから、
どこをやっているか
わかりやすいな。



B さん 楽しそうなテキストの方がやる気になる。

C さん 授業で青の例題をやったから、青の問題をやればいいんだな。



丸つけしやすい縮刷解答で、 答え合わせを習慣化!

N 先生 宿題は丸つけまで自分でさせてるんだけど、
答えが見にくくて丸つけ間違える子も多いんだよ。
福岡県 Z 塾

O 先生 解説を端折りすぎたりすると、
生徒は理解できないんだよね。
神奈川県 R 塾

M さん 自分がやった問題の答えを
探し出せなくて、
「答え合わせしなさい」と言っても
めんどくさがってやらないんです。
嫌々やって違うページの答えを
見て丸つけしていることもあるんですよ。
もっと見やすい解答集に
してほしいです…。 東京都 小6保護者

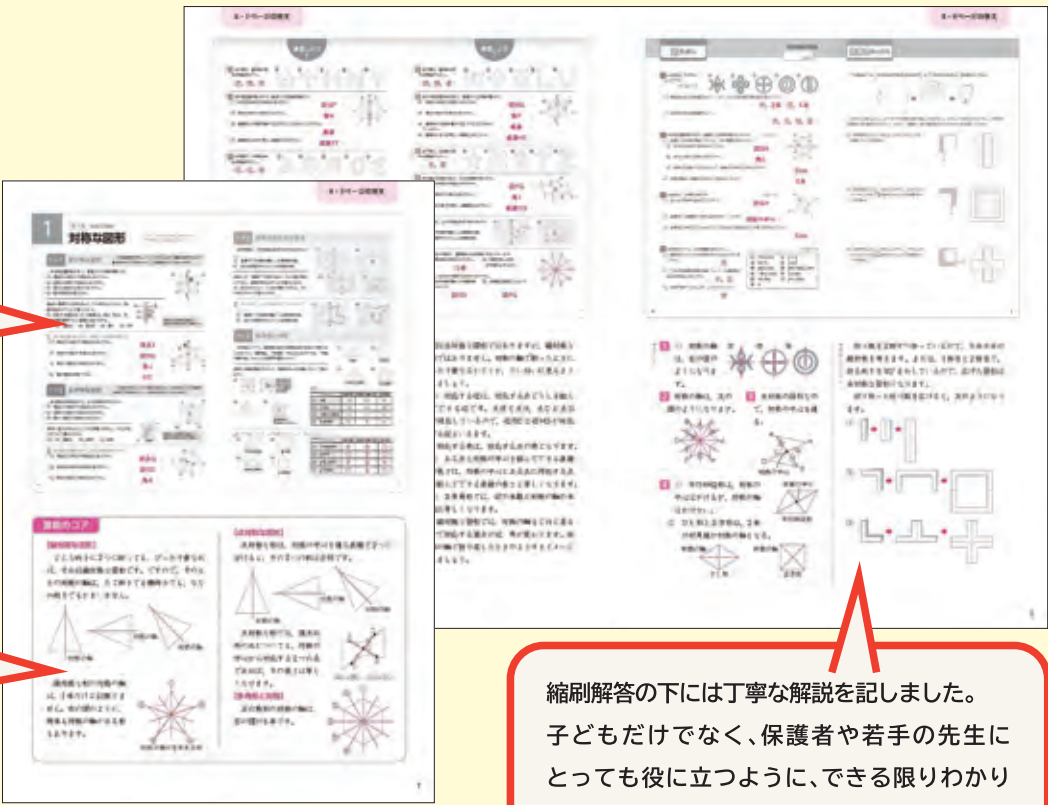
F さん 「自分の間違いに気づいて直せる力」、
これさえ身につけてくれれば、あとは自分で学んでいけるはず。
小学生のうちに、ぜひその習慣をつけさせたい。
神奈川県 小3保護者

コアが解決!!

生徒が自分で答え合わせできるように、見やすく分かりやすい縮刷解答にしました!

答え合わせしやすいように、
縮刷解答にしました。
縮刷解答にすることで、丸つ
けしやすい上に、何を間違え
て何を復習すべきかがわかり
やすくなります。

本誌だけではわからなかった
内容に対して、プラスαの解
説「〇〇のコア」が理解を補い
ます。



縮刷解答の下には丁寧な解説を記しました。
子どもだけでなく、保護者や若手の先生に
とっても役に立つように、できる限りわかり
やすいものにしています。

問題を解いたら必ず答え合わせをして、間違えたところをやり直す習慣が付き、自学力につながります!

自学力が伸びる 学びのサイクルが回る!

来週はまとめのテストか。
前回よりも高得点を
取りたいな。
前に間違えた問題を
見直して
おこうかな。

本誌
新しい内容を学習する。
「まとめ」で理解し、「類題・確認しよう」
「練習しよう」で問題演習する。

例題を見ながらやれば、
だいたい解けるぞ。
次の問題もやってみよう。

まとめのテスト
いくつかの単元の学習を終えたら、
まとめのテストに取り組む。
学習内容が本当に身についているかを確認する。
30～40分で行う100点満点のテスト。
学期に2回程度の期間での習熟確認に使える。

答えと考え方
問題を解いたら、必ず答え合わせをする。
間違えた問題は「考え方」を読んで、解き直しをする。

単元プリント
単元の学習が終わったら、その内容が
身についているかのチェックを行う。
10分程度でできる20点満点の小テストなので、
短期間での振り返りに最適。

よし!プリントは
全問正解だ。
テキストを見直して
おいてよかった!

1番を間違えちゃった。
どこが違ってたんだろう。
…なるほど、2つに折っても
重ならないから
線対称じゃないのか

<2か月後に3回目の復習>

<1週間後に2回目の復習>

<学習直後に1回目の復習>

4「思考力のとびら」でじっくり考える力を育む!

単元で学んだ知識や内容を活用する力が必要な問題を集めました。

解き方を知っていれば解ける問題ではないため、時間をかけてじっくり考える必要があります。

じっくり考える姿勢が身につけば自学力の向上にもつながります。

また、思考する力は将来に向けてすべての子どもが必要な力です。

「思考力のとびら」を使って、小学生のうちから考える習慣を身につけてください。



算数

数値が大きくなるだけの単純な難しさではなく、視点を変えた楽しく取り組める問題です。20年以上続く思考力検定の作問ノウハウを注ぎ込みました。

M 先生 考えるくせがつき、思考力が伸びる問題に取り組ませたい。

新潟県 N 塾



国語

M 先生 テーマごとに文章を書く力を身につけられるようにしたい。

岐阜県 R 塾

近年、他教科でも、文章全体から概要を把握する力が求められています。テーマに応じた100字程度の要約に取り組むことで、その力を身につけます。

理科

身のまわりの事象に結びつけたり、会話から読み取ったりするような、近年増えている問題です。みんなで話し合って考える素材としても最適です。

K 先生 できる子には、理科・社会で記述問題をやらせたい。アクティブラーニング的な要素もあるとよい。

熊本県 W 塾



社会

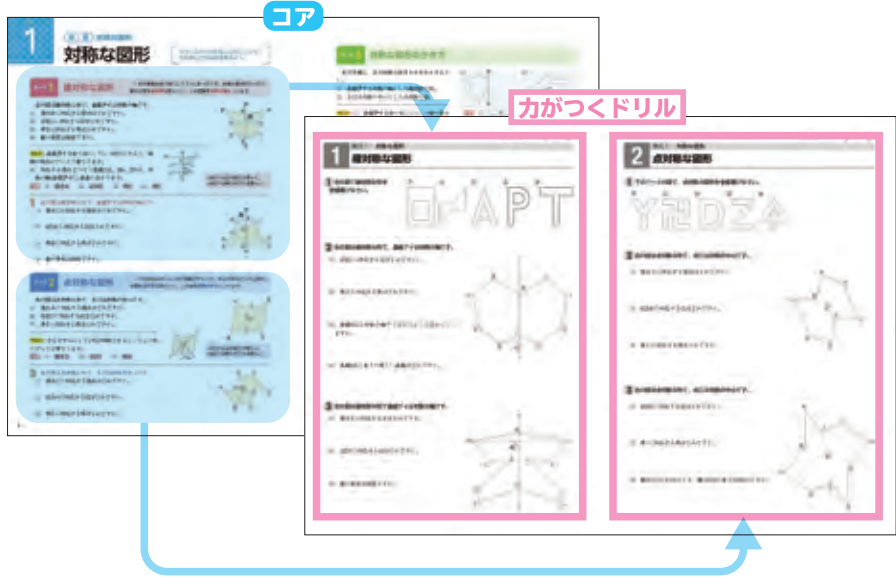
資料をじっくり見て、そこから情報を読み取る力や、考える力が必要な問題です。近年このような問題が入試で増えており、その出題形式に慣れつつ、考える力を育めます。

豊富な関連教材とツールで学びをサポート!

有料 1～6年 各720円(税別)

力がつくドリル 算数

コアの単元だけでなく、コアで扱っているテーマや例題と完全に対応したドリルです。コアと併用することで、さらに力を伸ばせます。



T 先生 授業用テキストだけだと、学習習慣を身につけさせるには分量が足りないから、自宅学習用のドリルも欲しいな。

埼玉県 Y 塾

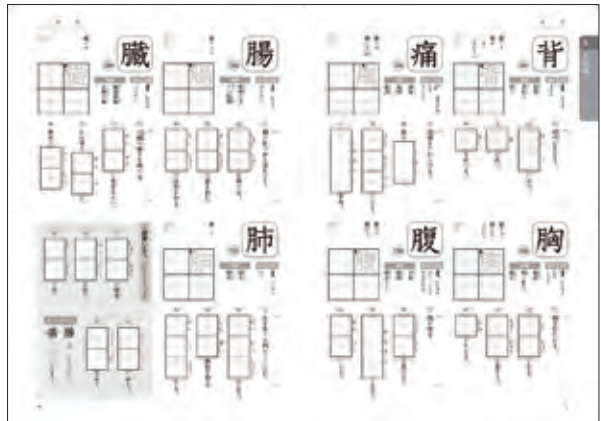
N 先生 でも、授業用のテキストと対応したドリルでないと、宿題も出しにくいですね。

福岡県 N 塾

有料 1～6年 各720円(税別)

力がつくドリル 漢字

日本国語教育学会常任理事の久保庭健吉先生監修のもと、毎週無理なく自分で進められる漢字ドリルを企画しました。



A 先生 国語は読解だけでなく、自宅では漢字の練習もさせたいですね。

M 先生 機械的に何度も漢字練習させるのは学校の宿題でもやっているから、塾ではどんな漢字ドリルをやらせたらよいかな。

新潟県 N 塾

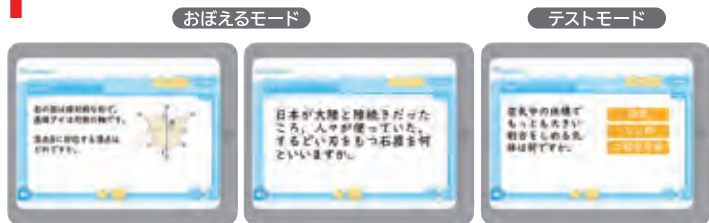
K 先生 教科書や学校の進度に合わせて、生徒ごとに管理しやすいツールがあると助かります。

福岡県 S 塾

無料

WordShower (算数・理科・社会 5・6年に付属)

古くから知識の暗記に使用されていた紙カード形式の暗記カードを、スマートフォンやタブレットで使えるようにしました。算数は、小問単位で切り分けた本誌の例題を、ランダムに出題します。スマートフォンやタブレットを使って、コアの問題に取り組むことができます。理科・社会は、一問一答の「おぼえるモード」と、3択問題にも挑戦できる「テストモード」がっています。



無料

先生用管理表

生徒一人ひとりの学習進捗管理をデジタルでできるように、コアの単元表をもとに、現場の先生の使いやすさ、カスタマイズのしやすさを考慮したExcelの管理表をご用意しました。

H 先生 算数は教科書によって学習順序が違うから、わかるような資料が欲しいんですね。

奈良県 I 塾

有料

デジタル指導書

コアと同じ誌面を、電子黒板やプロジェクターで投影することができます。簡単に拡大や縮小ができたり、答えを表示したりできるので、板書時間が軽減でき、授業を効率よく進めることができます。

一問一答

カード学習アプリ

各教科のサンプル版をご利用いただけます



➡ 算数



➡ 理科



➡ 社会

WordShowerの活用方法

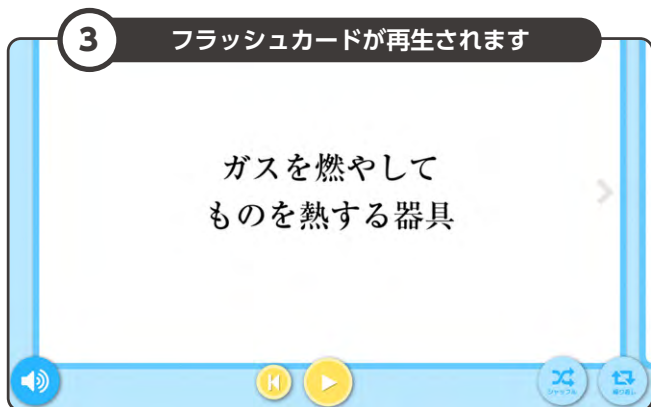
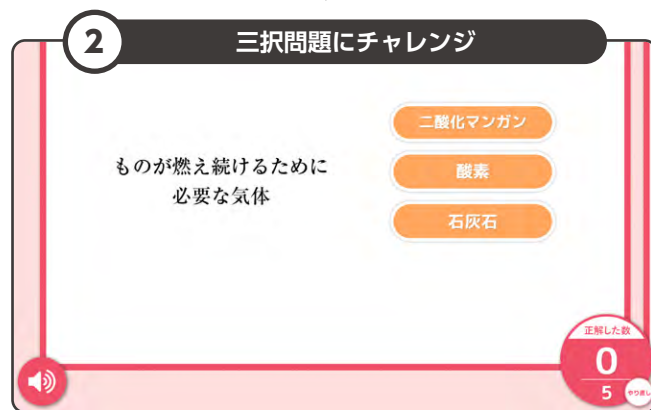
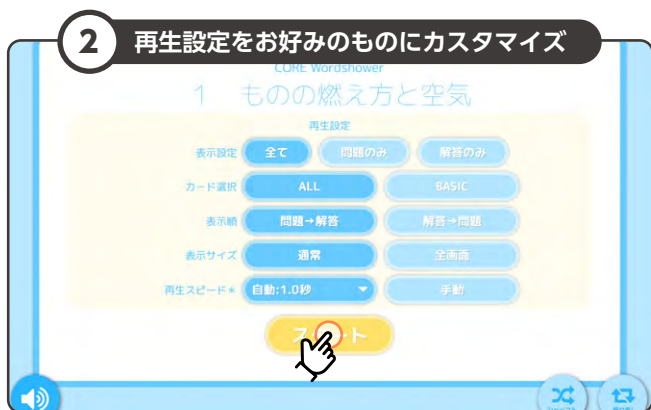
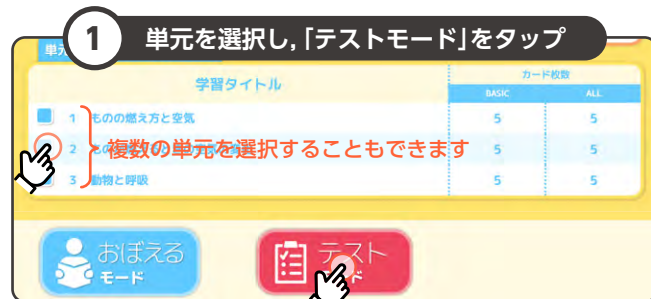
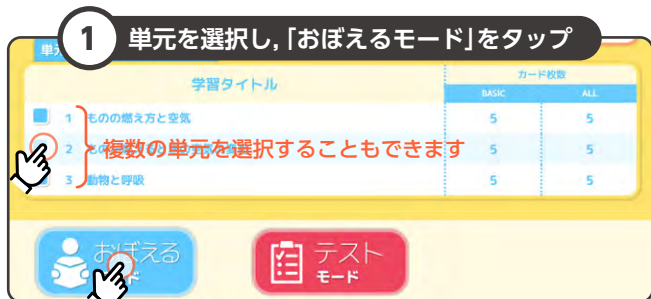
スマートフォン・タブレット・パソコンで、いつでもどこでも2種類のモードを使い分け！

おぼえるモード／1問1答問題

一問一答のカード学習形式で、算数は例題、理科・社会は重要事項に取り組みます。
(算数・理科・社会)

テストモード／3択問題

ランダムな出題・複数単元からの出題もできるので、しっかり理解できているかの確認に最適です。
(理科・社会)



▲再生途中で停止などの操作を行えます

各教科のサンプル版はこちらからご覧いただけます。

➡ 算数

➡ 理科

➡ 社会

サンプルは算数6年です。

コア算数6年 先生用管理表					標準
2020	年度	好学	教室		生徒名・講師名・授業コースなどを記入できます。

年間 目標	
----------	--

使用時期	単元	テーマ	宿題	進捗確認
4 月		前学年の復習		
	1	対称な図形	1 ドリル	1 ✓
			2 ドリル	2 ✓
			3 ドリル	3 ✓
			4 ドリル	4
	2	文字と式	1 ドリル	5
			2 ドリル	6
			3 ドリル	7・8
			4 ドリル	9
5 月	3	分数のかけ算	1 ドリル	10
			2 ドリル	11・12
			3 ドリル	13
	4	分数のわり算	1 ドリル	14
			2 ドリル	15・16
			3 ドリル	17・18
			4 ドリル	19・20
	5	いろいろな分数の計算	1 ドリル	21
			2 ドリル	22・23
			3 ドリル	24・25
			4 ドリル	26
6 月		まとめのテスト1回	テストの解き直し	
	6	分数の計算の利用(1)	1 ドリル	27
			2 ドリル	28・29
	7	分数の計算の利用(2)	1 ドリル	30
			2 ドリル	31
			3 ドリル	32
	8	比	1 ドリル	33
			2 ドリル	34
			3 ドリル	35・36
	9	比の利用	1 ドリル	37・38
			2 ドリル	39
			3 ドリル	40
7 月		まとめのテスト2回	テストの解き直し	

夏期講習

使用時期		単元	テーマ	宿題	進捗確
9月	10	拡大図と縮図	1	ドリル	41
			2	ドリル	42
			3	ドリル	43
	11	円の面積、およその面積	1	ドリル	44
			2	ドリル	45
			3	ドリル	46・47
			4	ドリル	48
	12	角柱と円柱の体積、およその体積	1	ドリル	49・50
			2	ドリル	51
			3	ドリル	52
			4	ドリル	53
		まとめのテスト3回	テストの解き直し		
10月	13	比例の式	1	ドリル	54・55
			2	ドリル	56
	14	比例の性質とグラフ	1	ドリル	57
			2	ドリル	58
	15	比例の利用	1	ドリル	59
			2	ドリル	60
	16	反比例と反比例の式	1	ドリル	61
			2	ドリル	62・63
			3	ドリル	64
11月	17	反比例の性質とグラフ	1	ドリル	65
			2	ドリル	66
		まとめのテスト4回	テストの解き直し		
	18	場合の数	1	ドリル	67
			2	ドリル	68・69
			3	ドリル	70
	19	データの活用(1)	1	ドリル	71
			2	ドリル	72
			3	ドリル	73
	20	データの活用(2)	1	ドリル	74
			2	ドリル	75
	21	データの活用(3)	1	ドリル	76
			2	ドリル	77
12月		まとめのテスト5回	テストの解き直し		

冬期講習

[illegible]

授業の日程を記入します。

例 4月, 5月, 6月…
4月1週目, 4月2週目, …
1回目, 2回目, 3回目…

授業で扱う単元とテーマ
番号を記入します。
教科ごとに、ここに入る
内容は異なります。

宿題に出す教材とそのページ
番号などを記入します。
算数では、コアと完全対応の
「力がつくドリル」が最適です。

✓マークをつけたり、日付や講師名などを記入したりして、進捗管理ができます。

例) 日付：カリキュラム通りに進んでいるか確認
講師名：どの講師が授業を行ったか確認

クラスごと、生徒ごとに1年後どんなことができるようになってほしいか、身につけておきたいかなど、生徒のモチベーション向上などにご活用下さい。

サンプルは算数6年です。

コア算数6年 先生用管理表					東書
2020	年度	好学	教室	生徒名・講師名・授業コースなどを記入してください。	

年間 目標	
----------	--

授業	単元	テーマ	宿題	進捗確認
4月		レクリエーション	ドリル	
	1	対称な図形	ドリル	1
			ドリル	3
			ドリル	2
			ドリル	3
			ドリル	4
	2	文字と式	ドリル	5
			ドリル	6
			ドリル	9
			ドリル	7・8
5月	3	分数のかけ算	ドリル	10
	4	分数のわり算	ドリル	15・16
	3	分数のかけ算	ドリル	11・12
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	21
	3	分数のかけ算	ドリル	13
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	26
	6	分数の計算の利用(1)	ドリル	27
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	24・25
	4	分数のわり算	ドリル	14
6月			ドリル	17
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	21
	4	分数のわり算	ドリル	19・20
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	26
	6	分数の計算の利用(1)	ドリル	28・29
	5	いろいろな分数の計算	ドリル	22・23
	7	分数の計算の利用(2)	ドリル	30
			ドリル	31
			ドリル	32
		まとめのテスト 1回		
	8	比	ドリル	33
			ドリル	34
			ドリル	35・36
7月	9	比の利用	ドリル	37・38
			ドリル	39
			ドリル	40

7月3W～夏期講習

授業	単元	テーマ	宿題	進捗確認
9月				
	10	拡大図と縮図	1	ドリル 41
			2	ドリル 42
			3	ドリル 43
	11	円の面積、およその面積	1	ドリル 44
			2	ドリル 45
			3	ドリル 46・47
	12	角柱と円柱の体積、およその体積	1	ドリル 49・50
			2	ドリル 51
10月	11	円の面積、およその面積	4	ドリル 48
	12	角柱と円柱の体積、およその体積	4	ドリル 53
		まとめのテスト 3回		
	14	比例の性質とグラフ	1	ドリル 57
	13	比例の式	1	ドリル 54・55
			2	ドリル 56
	14	比例の性質とグラフ	2	ドリル 58
	15	比例の利用	1	ドリル 59
			2	ドリル 60
11月	16	反比例と反比例の式	1	ドリル 61
	17	反比例の性質とグラフ	1	ドリル 65
	16	反比例と反比例の式	2	ドリル 62・63
	17	反比例の性質とグラフ	2	ドリル 66
		まとめのテスト 4回		
	18	場合の数	1	ドリル 67
			2	ドリル 68・69
			3	ドリル 70
	19	データの活用(1)	1	ドリル 71
	20	データの活用(2)	1	ドリル 74
	19	データの活用(1)	2	ドリル 72
	21	データの活用(3)	1	ドリル 76
			2	ドリル 77
	19	データの活用(1)	3	ドリル 73
	20	データの活用(2)	2	ドリル 75
12月		まとめのテスト 5回		

12月 3W～冬期講習

[illegible]

東書・啓林以外の教科書を参考にしたカリキュラム案の管理表もご用意しております。

小学問題集コア 先生用管理表サンプル

サンプルは算数6年です。

教科書の学習順序を参考にしたカリキュラム案もご用意しています。下記は、啓林を参考にしたカリキュラム案です。

コア算数6年 先生用管理表					啓林
2020	年度	好学	教室		生徒名・講師名・授業コースなどを記入してください。

年間 目標	
----------	--

授業	単元	テーマ	宿題	進捗確認
1回目	レクリエーション			
2回目	1 対称な図形	1	ドリル	1
		3	ドリル	3
		2	ドリル	2
		3	ドリル	3
		4	ドリル	4
3回目	2 文字と式	1	ドリル	5
		2	ドリル	6
		3	ドリル	7・8
		4	ドリル	9
4回目	3 分数のかけ算	1	ドリル	10
	4 分数のわり算	2	ドリル	15・16
	3 分数のかけ算	2	ドリル	11・12
5回目		3	ドリル	13
	5 いろいろな分数の計算	1	ドリル	21
		2	ドリル	22
6回目	6 分数の計算の利用(1)	1	ドリル	27
	7 分数の計算の利用(2)	1	ドリル	30
	4 分数のわり算	1	ドリル	14
7回目		3	ドリル	17・18
		4	ドリル	19
8回目	5 いろいろな分数の計算	2	ドリル	23
	6 分数の計算の利用(1)	2	ドリル	28・29
9回目	思考力をのばそう！ 1回		コアP15	
10回目	19 データの活用(1)	1	ドリル	71
	20 データの活用(2)	1	ドリル	74
	19 データの活用(1)	3	ドリル	73
		2	ドリル	72
11回目	20 データの活用(2)	2	ドリル	75
	21 データの活用(3)	1	ドリル	76
		2	ドリル	77
12回目	思考力をのばそう！ 2回		コアP33	
7/21～8/31 夏期講習 ※詳細は後日連絡				

授業		単元	テーマ	宿題	進捗確認
13回目		夏休み明けテスト		テストの解き直し	
14回目	11	円の面積、およその面積	1	ドリル	44
			2	ドリル	45
			3	ドリル	46・47
15回目	12	角柱と円柱の体積、およその体積	1	ドリル	49・50
			2	ドリル	51
16回目	8	比	1	ドリル	33
			2	ドリル	34
			3	ドリル	35・36
17回目	9	比の利用	1	ドリル	37・38
			2	ドリル	39
			3	ドリル	40
18回目		思考力をのばそう！ 3回		コアP83	
19回目	10	拡大図と縮図	1	ドリル	41
			2	ドリル	42
			3	ドリル	43
20回目	11	円の面積、およその面積	4	ドリル	48
	12	角柱と円柱の体積、およその体積	4	ドリル	53
21回目		思考力をのばそう！ 4回		コアP73	
22回目	14	比例の性質とグラフ	1	ドリル	57
	13	比例の式	1	ドリル	54・55
	14	比例の性質とグラフ	2	ドリル	58
23回目	15	比例の利用	2	ドリル	60
			1	ドリル	59
24回目	16	反比例と反比例の式	1	ドリル	61
			2	ドリル	62・63
	17	反比例の性質とグラフ	2	ドリル	66
25回目		思考力をのばそう！ 5回		P.131	
12/11～1/7は冬期講習のため、別途連絡					

授業	単元		テーマ	宿題		進捗確認
25回目	18	場合の数	2	ドリル	68・69	
			1	ドリル	67	
			3	ドリル	70	
26回目		思考力をのばそう！ 6回		コアP151		

東書・啓林以外の教科書を参考にしたカリキュラム案の管理表もご用意しております。